

# 意外に楽しい！ごみの減量

## ゲーム感覚？！

一家4人で米子市に住むAさんは、家庭で出る可燃ごみを毎週月曜日と木曜日の週2回、40リットルの指定ごみ袋に入れて近所のごみ集積所に出しています。

Aさんが年間のごみ袋代を計算したところ、年間103回ごみ出しをしているので、1回当たり1袋63円として**6,489円**のごみ袋代を支出していることがわかりました。

ある日Aさんは、衛生的に処理ができ、生ごみも減らすことができることから、生ごみ処理機を購入。

使い始めると、可燃ごみの量が減り、いつもパンパンで出していたごみ袋に余裕が出るようになり、このまま週2回ごみ出しをするのはもったいないと思ったAさんは、他の可燃ごみも減らすことで、週1回にできないだろうかと考えました。



そこでAさんは家族の協力も得て、今まで可燃ごみで出していたお菓子の箱などの紙ごみは古紙類で出し、スーパーマーケットで買った惣菜の食品トレーなどは、買ったお店の店頭回収を利用するなどしたところ、可燃ごみの量がさらに減り、今まで週2回だったごみ出しが週1回だけで済むようになりました。

**今では、Aさんの家族も可燃ゴミが減ることが楽しくなり、ゲーム感覚でなるべく可燃ごみを出さないようにしたところ**、今まで40リットルだったごみ袋を1袋47円の30リットルにすることができ、年間のごみ袋代も2,444円となり、以前よりも**約4,000円節約**できるようになりました。

## みんなやってる！ごみの減量



ティッシュの箱やお菓子の箱は、ごみ箱に捨てず、古紙類の日にだしてよ。



牛乳パックは、ちゃんと乾かしてから買ったお店に持って行ってよ。



外出するときは、マイバッグとマイボトルを持参しています。



私は、マイカップも持ち歩いています。



生ごみを捨てるときは、必ず水切りをするように意識しているよ。



古着はお店に持っていったり、リユース店で買い取ってもらっています。